

令和5年度

# 赤羽根の里だより

茅ヶ崎市立赤羽根中学校 学校便り

令和5年4月25日(火)

校長 高橋 励



来週の月曜日はもう5月。「あかばね」の文字をデザインした植え込み（ちょっと形が…）やグラウンドのツツジも花盛り。桜は緑鮮やかな若葉を広げています。自然豊かな赤羽根中学校。先週はスズメバチが出た！という報告もありましたし、これからは桜の木のケムシもちょっと心配。気づいた人はすぐ先生に知らせてくださいね。あなたの一言がみんなの学校生活の安全を守ります。どうぞよろしく。



Dear Student(\*^~\*)

## 受け継がれる“よさ”

さて、登校時に生徒会本部役員の皆さんの邪魔をしないように気をつけながら、正門辺りの掃き掃除をしようと思うのは、去年よりも、よい声とよい笑顔の「おはよう」が増えているのでは？ということ。昨年結成された“チームおはよう！”ですが、想いを持った皆さんが冬の間に増えたようですね。1年生も毎日とても素直に“おはようございます”と声に出してくれるなあと感心しているのですが、それは2、3年生が自然に気持ちのよいあいさつをして見せてくれているからなのでしょうね。

“赤中のバトン”という言葉が伝えられています。その言葉と一緒に伝えられていることは、沢山の卒業生たちの、よりよく



なろうという想いなんだろうなあ、と、皆さんの朝のあいさつを聞いて思います。

ところで…、朝のあいさつ運動についてのソボクな疑問があります。なぜ、朝のあいさつ運動での呼びかけは、生徒会本部役員の専売特許なのでしょう？なぜ、それ以外の人が声をかける立場で参加できないのでしょうか？もっと自由に、もっとみんなでできると楽しいのになあ…と思う今日この頃です。

Dear Student(\*^~\*)

## 春の結果は途中経過

## 真価が問われるのは夏！

大型連休まで大会が続いているチームもありますが、この土日までに、運動部8チームの大会を一通り見ることができました。去年の秋からすてきに成長した姿も見られましたが、試合の結果に納得していない人もいられるかもしれません。

試合でよい成績を残したチームにも、納得のいかない結果だったチームにも、どちらにも言えることは“真価が問われるのは夏！”だということ。

これからふた月の間に急激な伸びを見せる人もいられるかもしれません。この春までの成長が一度止まって、周りに追いつかれる人もいられるかもしれません（これは、次の成長のために必要な時間だったりするのですが…）。成長のタイミングやスピードは人によって違います。中学校の運動部の集大成は夏の総合体育大会。“勝って驕らず負けて

腐らず”なんて言葉もあります。今の自分の為すべきことを確かめて、自分を磨いていきましょう！



ほごしや ちいき みな  
～保護者・地域の皆さまへ～

## 「しかってくれてありがとう」

これは、とある学校の学区で使われている  
キャッチフレーズです。今の自分であれば  
「成長を見守り、声をかけてくださること  
に感謝します」と翻訳できるのですが、中  
学生だと「しかられて“ありがとう”なんて言  
わないし！」なんて反応を返しそうです。

実は、月曜日に、とてもありがたい一本の  
電話をいただきました。内容は次のようなも  
のでした。

東小和田公園のご近所の方々が  
「中学生がボール遊び(サッカー・野球)  
をしていて危険である。何度か声をかけて  
いる。とても困っている」と話していた。その  
話を耳にして(お電話をかけてくださった  
方が)実際に公園に行ってみたところ、  
数名の中学生がいたが使い方のルール  
をきちんと守って使っていた。声をかけて聞  
いてみると、その前にいた中学生がボ  
ール遊びをしていたようである。初めてのこ  
とではないようなので、そのままにしてお  
くと、その子たちのためにもならないので、  
学校にもお伝えしておこうと思った。

ご連絡をいただいて、わたしも公園に行っ  
てみました。運動できる場所が少ない住  
宅地の中のちょっと広さを感じる公園で、ボ  
ールで遊びたくなる気持ちはわかりました。  
でも、中学生がボールを蹴って走り回った  
り、打球が飛んできたりしたら、小さな子  
もさんやご年配の方々は、安心して利用でき  
ないなあ、とも思いました。特に、小さな子  
どもをつれて公園に来ている親御さんは、子  
どもが安心して過ごせる公園であってほし  
いと願っているでしょう。

今、中学生になった各ご家庭のお子様も、振  
り返れば、多くの人の善意や優しさ、思いや  
りや気遣いによって守られて育ててきてい  
る(子ども自身には自覚はなかったりするか  
もしれませんが)のではないのでしょうか。  
公園の使い方を守ってほしいと願っている  
人たちは、別に公園で遊んでいる中学生を  
邪魔ものにしてはいるわけではなく、その場所  
を必要としている大切な人たちを守ろうと  
しているのだと感じます。中学生であれば  
迷惑にならない使い方を考えられるように  
なってほしいものです。

\*\*\*\*\*

さて。今回の電話をありがたいと受け止め  
たのは、この方が、赤羽根中学校に通う中  
学生の行動に、ご自身の意思でかわり、公  
園に足を運び、学校にお知らせくださったと  
いうことです。かかわらずに済まそうと思  
えばできてしまうのに、かかわってくださ  
るのが、とてもありがたいと感じ、苦情の電話  
として捉えると好んでうけたいものではあ  
りませんが、今回は、紙面をお借りして感謝  
をお伝えしたいと思いました。

おそらく、この方と同じように子どもにか  
かわってくださっている方は他にもいらっ  
しゃるのではないかと思います。学区・地域  
の子どもたちの姿を見守っていただいでい  
る皆さま、かわりを持っていただきありが  
とうございます。これからもよろしくお願  
いいたします。願わくは、子どもの素敵な姿  
を見かけた時には素敵だと声をかけていた  
だき、子どもが自分のよい行動に自信を持っ  
つけかけを作っていただけとうれしいです。

地域の子どもを育むのは学校だけでない  
ことはいうまでもあり  
ません。竹林の地下茎の  
ように伸びゆく子ども  
たちの成長を支えてい  
ただければ幸いです。

